

作文部門 最優秀作品

いじめ

小中一貫三戸学園三戸中学校 九年
大久保 蒼空

最近、いじめという言葉がテレビなどでたくさん聞こえてくるようになりまし。ではなぜいじめは起こるのでしょうか。私はいじめが起こってしまう理由について考えてみました。

一つ目は人はみんなそれぞれ見た目や、性格、もっている物が違うからだと思います。例えば「障害をもっている」、「見た目が変」、「自分には無い物をもっている」などの理由でいじめに発展します。自分とは違うからといっていじめはしてはいけません、世界中にはたくさんの方が存在するからみんな違って当たり前だと思います。何でもかんでも同じだと、つまらないです。考え方が違うからこそ、その人から学ぶことは多いと思

いました。

二つ目はインターネットの普及です。ネットでは本当の顔や名前が分からないので、言われた側はだれにも心が開けず、しっかり反発することができない、一方のいじめめる側もいじめをしめる自覚がないというデメリットがあります。顔や名前などが分からない、ましてや会ったこともない知らない人からネットでのいやな言葉を言われる誹謗中傷はおそろしいことだし、今後ネット社会になっていくにつれて改善するべきことの一つだと思います。誹謗中傷によって亡くなる方は最近増えていきます。顔が見えていないからといって軽い気持ちで悪口を書くと、自分が思うよりも相手を深く傷つけてしまい最悪自殺までおいこむことにもなります。なので一つ一つの言葉に責任をもって相手がどう思うかを考えながらネットを使うことが大切だなと思

では、いじめはどうすればなくなるでしょうか。いじめは完全には無くならないと思います。でも減らしていくことはできると思っています。まずは一人一人が相手の気持ちを考えることが一番大事だと思います。過度ないじめによってその受けた子が自殺未遂をしてしまったり、悩んで引きこもってしまったらそれは相手の将来、人生を奪うことになるので責任をとらなければいけません。いじめはそれだけの被害をもたらすということを覚悟しておかなければなりません。二つ目は自分で行動をおこすことです。いじめは外からの仲介なしに自然に無くなることはありません。なのですぐに大人に相談し、見過ごして罪悪感が残ったまま生活することがないようにする

といいと思います。

私はいじめてる人、いじめられてる人を実際に見たことはありませんが、もし見かけたら勇気を出して声をかけたり大人

に相談したりしていじめをやめさせてその人の力になってあげたいと思います。また、自分がいじめめる側にならないように相手の気持ちを考え、責任をもった発言をしていきたいです。そしてこれからみんながネットの使い方を改めて、意識をもって行動し、いじめのない平和な世界にしてほしいです。

標語部門 最優秀作品

小学生の部

小中一貫三戸学園斗川小学校 四年
飯豊 蒼也

明るくて

いじめゼロの

町にしよう

中学生の部

小中一貫三戸学園三戸中学校 九年
畑山 奏乃

気をつけて!

傷ついているかも

その言葉